

京都府

受講生募集

第14期

「教師力養成講座」

Point 1 充実した講座内容

■ 「夢・未来」講座

学級経営、児童生徒理解、教育課題等、各分野に関し学校現場での実践に基づいた特別講義を実施します。

■ 教育実践演習

学校現場で専任の指導教員のもと、各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習(探究)の時間、特別活動等教育活動に関する演習を実施します。

Point 2 年度替わりの貴重な時期を経験

令和3年2月から同年6月まで実施することにより、年度末・年度初めの貴重な時期を経験することができます。

Point 3 採用試験で大学推薦特別選考の対象

本講座を良好な成績で修了し、所属大学の推薦を得た学生については、京都府の教員採用選考試験において「京都府『教師力養成講座』修了生に係る大学推薦特別選考」の対象者となります。

京都府の公立学校
教員を目指す学生の
みなさんへ



出願資格

※詳細は京都府「教師力養成講座」第14期生募集要項を御確認ください。

- ・京都府の公立学校(京都市立除く。)の教員を強く志望している大学3回生、または大学院1回生
- ・教員養成サポートセミナー修了(見込み)者、大学の教職インターンシッププログラムの修了(見込み)者、大学入学時から出願時までの間に10日以上ボランティア経験を有する者(校種は問わない。またスクール・サポート・スタッフ、学習支援員等として任用され、勤務した期間も含む。)、のいずれかであること。

志望区分及び募集人数

- | | |
|--------------------------------------|-------|
| ・小学校教員志望者 | 35名程度 |
| ・中学校教員志望者(国語、社会、数学、理科、外国語(英語)) | 15名程度 |
| ・高等学校教員志望者(国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語(英語)) | 10名程度 |
| ・特別支援学校教員志望者 | 10名程度 |

※小学校には、義務教育学校の前期課程を、中学校には、義務教育学校の後期課程を含むこととします。

出願方法

所属大学を通じて申し込んでください。

京都府のベテラン教員のもとで、あなたの資質をさらに磨いてみませんか？

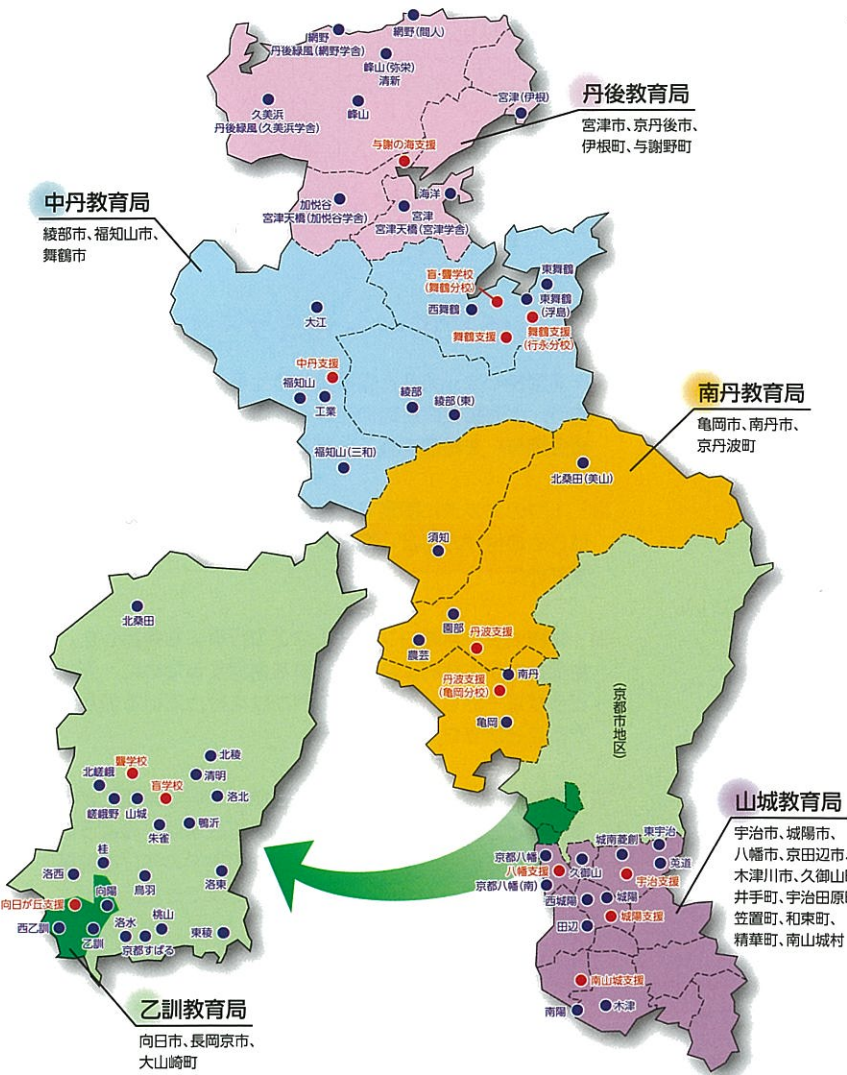
※詳しくは京都府教育委員会HP記載の
京都府「教師力養成講座」第14期生
募集要項を御覧ください。



学生ボランティア

京都府内の公立学校において、放課後の補習やクラブ活動など、子どもの教育に関わって学校を支援していただくため、学生ボランティアを募集しています。

学生の若さあふれる力は学校からも期待されており、また、将来教職を目指す人にとっても、学校現場を知り、教師という仕事にじかに触れることのできるまたとない機会です。



〈小・中・義務教育学校〉

丹後教育局
丹後スクールボランティア
活用推進事業
0772-22-2175
最寄り駅:京都丹後鉄道宮津駅

中丹教育局
中丹サポートメイト
0773-42-9098
最寄り駅:JR綾部駅

南丹教育局
南丹まなびサポート事業
0771-62-4312
最寄り駅:JR園部駅

山城教育局
学生パワー活用事業
0774-62-0148
最寄り駅:近鉄新田辺駅・JR京田辺駅

乙訓教育局
学校支援ボランティア
075-933-5130
最寄り駅:阪急西向日駅

〈府立高校・特別支援学校〉

高校教育課
大学生教育ボランティア
075-414-5854
最寄り駅:JR丹波口駅

主な活動内容

- 授業の指導補助
- 放課後の補習授業での支援
- クラブ活動・部活動の支援
- 児童生徒の宿題の添削補助
- 校外学習の引率補助
- 学校行事への参加 など



登録手続きについて

京都府内にある乙訓・山城・南丹・中丹・丹後の5つの教育局及び高校教育課において、年間を通じて大学生のボランティア登録を受け付けています。

活動いただく際のボランティア保険の費用についてはこちらで負担します。また、交通費を一部補助するなどの支援制度もあります。まずは、お問い合わせください。

活動者の声

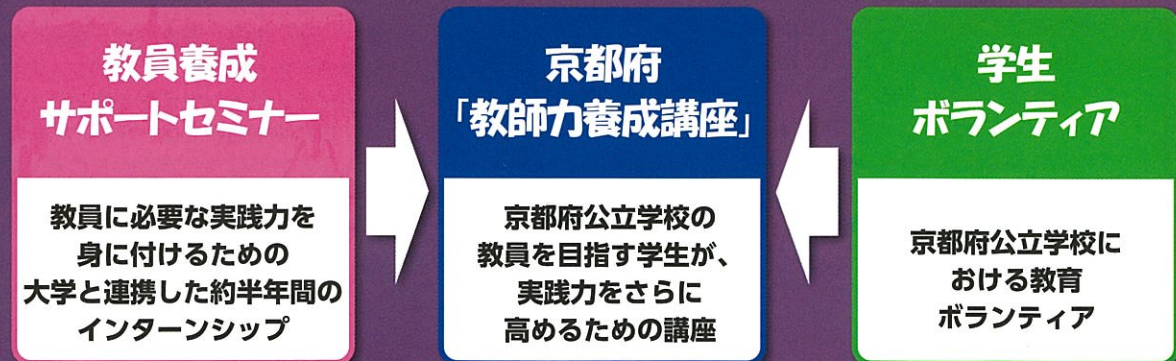
- 先生方が子どもの動き一つ一つに目を向け、声かけを行うなど、子どもが「先生は自分を見てくれている。」と安心できるよう考えて行動されているのを目の当たりにし、教師としての姿勢を学ぶことができました。
- 最初は子どもにどう接してよいかかわからず戸惑いました。しかし、繰り返し関わる中で子どもとの心の距離が近くなるのを実感しました。子どもと向き合うことは、机に向かって勉強するだけではわからない多くのことを教えてくれました。

ぜひ、
教師になる。



あなたの夢、京都府が応援します。

『教師を目指す学生』支援プログラム



**教員養成
サポートセミナー**
教員に必要な実践力を身に付けるための
大学と連携した約半年間の
インターンシップ

**京都府
「教師力養成講座」**
京都府公立学校の
教員を目指す学生が、
実践力をさらに
高めるための講座

**学生
ボランティア**
京都府公立学校に
おける教育
ボランティア



京都府「教師力養成講座」



京都府「教師力養成講座」は、教員養成サポートセミナーや学生ボランティア等を経験し、京都府の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員を目指す学生を対象に、本府の優れた実践を学ぶ機会を提供するとともに、演習校において高度で充実した演習を実施することにより、採用後に即戦力となり得る教師力を養成するものです。

本講座を良好な成績で修了し、所属大学の推薦を得た学生については、該当の校種・教科における「京都府『教師力養成講座』修了生に係る大学推薦特別選考」の対象にすることとしています。

「夢・未来」講座



- 「学級経営」「児童生徒理解」「教育課題」といった、教員として知っておくべき知識等について、学校現場の実践に基づいた特別講義を実施
- 講師は、それぞれの分野において卓越した指導力を持つ、ベテランの現職教員等
- キャンパスプラザ京都（JR京都駅前）を主な会場として、月3回程度、午後6時半から実施

実施期間 ■2月から5月まで

主な出願資格

- 京都府（京都市除く）公立小・中・義務教育学校、京都府立高等・特別支援学校の教員を強く志望していること。
- 大学3回生、または大学院1回生等
- 次のいずれか1つに該当している方
 - ◆教員養成サポートセミナー修了者
 - ◆大学の教職インターンシッププログラムの修了者（志望区分と同一校種でのプログラムであり、単位認定している場合に限る。）
 - ◆10日以上以上の学校におけるボランティア経験者（志望区分と同一校種の場合に限る。）

出願方法

- 所属する大学を通じて必要書類を提出してください。（必要な書類は募集時期（10～11月中旬）にホームページに掲載するとともに大学に送付します。選考日は11月下旬以降を予定）

受講料 ■無料

※ 記載している内容は第13期生の内容（R2.2～R2.5実施）

教育実践演習



- 演習校では学生指導専任の指導教員がサポート
- 約半年間にわたり、授業、学級活動、学校行事など様々な場面で実践演習を行う。
- 教科、特別の教科 道徳、特別活動などの研究授業も行い、実践的な経験を積み重ね、教員として求められる実践的指導力の向上を図る。

受講生の声



- 「夢・未来」講座で理論を学び、教育実践演習で理論を実践へと生かすことができ、教師力をぐんと向上させることができました。
- 「夢・未来」講座では、講師の先生方の講義や他校種の学生とのグループ協議をとおして、自身の視野が広がり、新たな考え方を得ることができた。
- 教育実践演習では、年度初めの学級開き・卒業式・入学式の準備から本番までの時期は、先生方の児童に対する思いや高い指導力について、自分にできる役割をいただきながら学べる充実した期間だった。
- 授業面では、先生の授業を参観したり補助として参加したりした。また、実際に授業を行い、先生方や養成講座生からのアドバイスを聞くことができた。そうすることで、工夫の仕方や考え方、授業づくりだけではなく、授業中の対応についても成長することができた。
- 親身になって指導・助言して下さる先生方のおかげで、のびのびとやりたいと思うことにたくさん挑戦させてもらえた。

教員養成サポートセミナー

教員養成サポートセミナーは、教員を目指す大学生が学校現場での演習を通して理論と実践を結び付け、実践的指導力を身に付けていくことを目指して、京都府教育委員会と大学が連携して実施しているインターンシップです。

例年、多くの学生が参加し、約半年間の演習を通して実践的指導力を身に付けるとともに、子どもの成長に立ち会うことで教師という仕事の魅力を感じています。

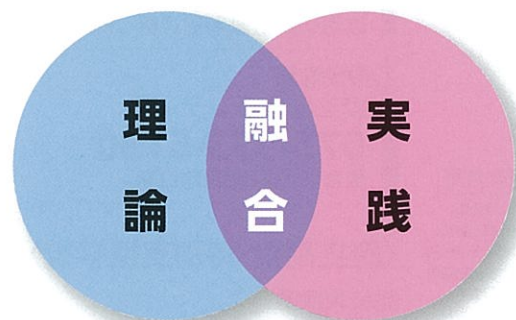
◆教育実習とどう違う？

- 演習校では学生指導専任の指導教員がサポート
- 授業だけでなく、教員の職務全般について広く経験
- 長期間の演習を通して子どもの成長を実感

◆京都府教育委員会と独自に連携している大学で実施しています。

- 京都大学
- 滋賀大学
- 奈良教育大学
- 立命館大学
- 京都教育大学
- 同志社女子大学
- 佛教大学
- 大谷大学

※詳細は各大学にお問い合わせください。



教員養成サポートセミナーに参加して

- 演習校では、児童と直接関わる仕事（授業補助・担任業務等）と児童と間接的に関わる仕事（行事運営の補助・職員会議等）を経験することができた。
- 1つのクラスに固定で入ったため、休み時間と授業中のけじめの付け方など、担任の先生様の様々な工夫を学ぶことができた。
- 体育大会や合唱コンクールなどの行事にも参加した。生徒たちが主体的になって行事を運営するために、先生がどうサポートし、どのような声かけを行っているのか勉強することができた。
- 授業だけでなく、新学習指導要領が現場で実際にどのように落とし込まれているのか、働き方改革はどのように行われているのかといった、大学内での座学の学びを現場に重ねることで、より深く理解することができた。

京都府「教師力養成講座」・教員養成サポートセミナー演習校（令和2年度）

- ・向日市立向陽小学校
- ・向日市立第4向陽小学校
- ・長岡京市立長岡第九小学校
- ・大山崎町立大山崎小学校
- ・宇治市立宇治小学校
- ・宇治市立菟道小学校
- ・城陽市立久津川小学校
- ・八幡市立くすのき小学校
- ・京田辺市立田辺小学校
- ・木津川市立高の原小学校
- ・亀岡市立大井小学校
- ・南丹市立園部第二小学校

- ・宇治市立宇治中学校
- ・宇治市立東宇治中学校
- ・城陽市立西城陽中学校
- ・亀岡市立詳徳中学校

- ・京都府立山城高等学校
- ・京都府立鴨沂高等学校
- ・京都府立洛東高等学校
- ・京都府立宇治支援学校
- ・京都府立八幡支援学校

※大学等により実施校が異なります。

京都府「教師力養成講座」・教員養成サポートセミナーに関心をお持ちの方



【問い合わせ先】 京都府「教師力養成講座」事務局
TEL：075-414-5784
HP：http://www.kyoto-be.ne.jp

